



2022年度の主な取組の紹介



★毎月11日

人権のぼり旗の表示 ・ 人権チラシの発行

◎毎月11日の「人権をたしかめる日」について

家庭・学校・地域社会の実態から、差別の根底にあるものをみんなで考える取組をすすめ、「人権意識」を高め、自らの「人権習慣」の範囲を広げ、実践・啓発ができるよう、神河町では毎月11日を「人権をたしかめる日」としています。

毎月11日には、人権啓発チラシの発行と、各区から推薦をいただいている人権文化推進員の皆様により、のぼり旗の掲揚を実施しています。

★地区別人権教室の開催（7月～11月） 多くの方のご参加を！

町内全集落で、人権について考える機会を持ち、暮らしの中に「人権」が生きづくことをめざします。

人権教室で視聴するビデオのポイント

テーマ「ケアラー ～だれもが人権尊重される社会を～」

この作品の主人公：中学2年生の瑠衣（るい）は、保育園に通う幼い弟の世話や家事に追われる生活のしんどさを感じつつも、「家族のことは家族であるのがあたりまえ」という思い込みから、気持ちを押し殺して生活しているヤングケアラーです。

彼女を支える周囲の人々との交流によって、自分の状況や本当の気持ちについて見つめ直し、将来に向き合うための一歩を踏み出します。この作品では、『お互いを気にかけて、人と人がつながっていくことが、ケアラーとその家族が抱える問題解決の糸口になる様子』を描いています。

〈人権啓発ビデオ活用ガイドより転載〉



★主な年間事業計画

- 5/11 町人権文化推進協議会総会
- 6/5 「地区別人権教室」事前研修会
- 7/2 人権啓発講演会
講演：『がんが教えてくれた「生きる力」』
講師：フリーアナウンサー ^{かさい しんすけ} 笠井 信輔さん
- 8月 「人権文化をすすめる県民運動」推進強調月間
- 8/1 郡人権教育研究大会（神河町）
- 11/9 西人教・神人教・町人協指定 人権教育実践発表会（神河中）
- 12/3 人権・青少年健全育成合同大会
講演：「誰かがあなたを必要としている」
講師：ゴスペル歌手 ^{いちおか ゆうこ} 市岡 裕子さん
- 12/4 人権週間
- ～10 人権標語・ポスター・「人権」みつけた心の窓写真展
- 12/10 世界人権デー



笠井 信輔さん



市岡 裕子さん

【神河町人権文化推進協議会】事務局：神河町教育委員会（教育課）